



GRAVOSTYLE

レーザーモード
(旧 LASERSTYLE)



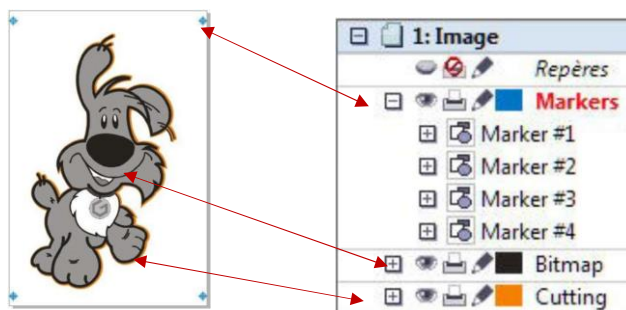
プリント&カット

Print and cut データ作成方法 (PDF)

レイヤー

データはレイヤーに分けておく必要があります:

- マーカー(Markers)のためのレイヤー
- カutting用の輪郭データのためのレイヤー



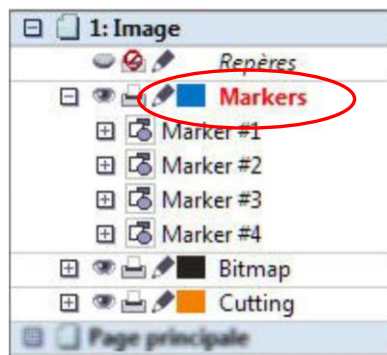
マーカー



等で作成ください。



UVプリンターで印刷するときに 十字線を入れることをお勧めいたします。レッドポイントで合わせやすくするためです。

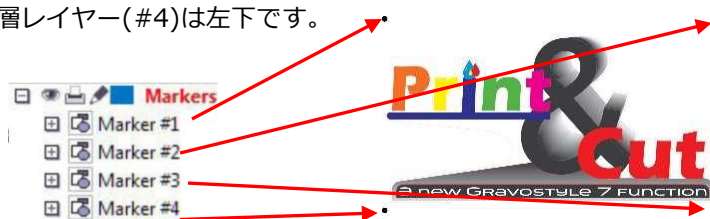


初期設定では、マーカーレイヤー名は「Markers」です。。

4つのマーカーは、決められた順序で配置してください。

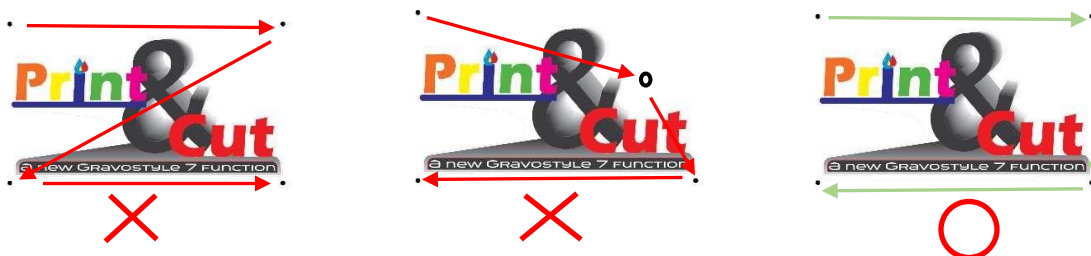
レイヤーの下層順番は下記の通りです。

- 最初の下層レイヤー(#1)は左上です。
- 次の下層レイヤー(#2)は右上です。
- 次の下層レイヤー(#3)は右下です。
- 次の下層レイヤー(#4)は左下です。

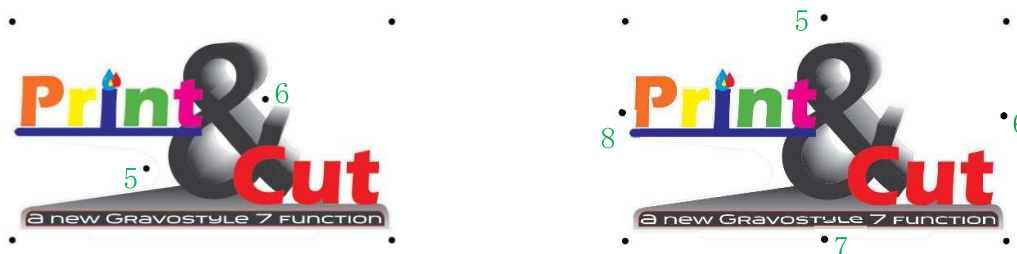


下図の○のようにカットデータ範囲外（アンカーポイント含む）

にマーカーを設置してください。



より精度を求める時や、特に大きな図面の場合、マーカーを追加することも可能です。その場合、4つ目までのマーカーは上記の順序が必要ですが、それ以降のマーカーは下図の2例のように、自由に配置することができます。



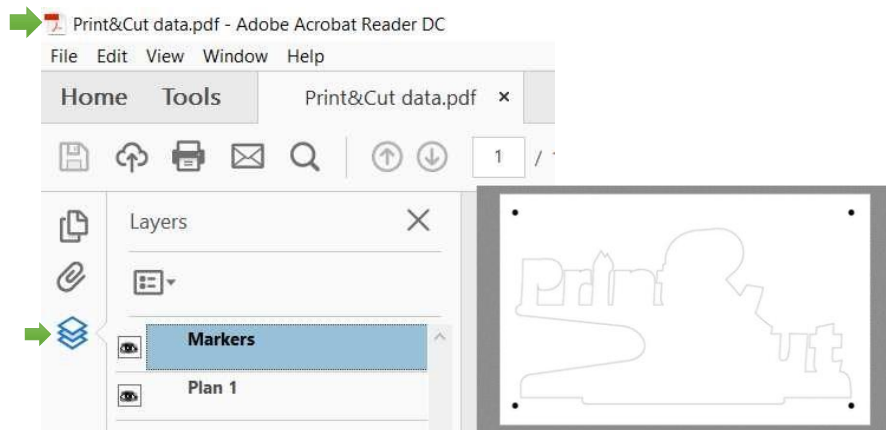
カッティング用の輪郭線

線の幅は 0.01 pt にしてください。

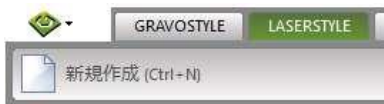
「Print & Cut」を実行するためには、「markers」と「cutting」のレイヤーだけを PDF ファイル（Acrobat 7以上）として保存してください。



Adobe Acrobat Reader で、データの内容やレイヤーの層を確認することができます。



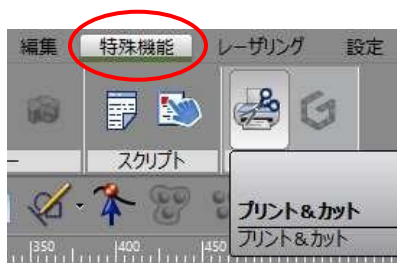
Print&Cut 機能を使う



メニューから、「新規作成」をクリックして、
新規ファイルを作成します。

「材料設定」は、最大エリアのままにしてください。 LS100 の場合 : 460mm × 305mm

レーザー彫刻機にプリントされた材料をセットします。



「特殊機能」より
「プリント&カット」をクリックして開始します。



「ステップ1」をクリックします。
任意の PDF ファイルを選択して開きます。



「ステップ2」をクリックします。



矢印ボタンでレッドポインタを、最初のマーカー位置に移動し、
を押します。

同じ要領で、「#2」「#3」「#4」の順番に、マーカーを読み込みます。

全てのマーカーが認識されたならば、「step 3」ボタンをクリックして確定させてください。

